# ヴィッセル神戸とミックウェア、チケット購入前に「PreSpot」で座席からの見え方を確認できる機能を連携開始

2026.10.30

**購入前に座席の位置とフィールドの見え方を3Dで確認でき、納得して席を選べるチケット購入体験を実現**

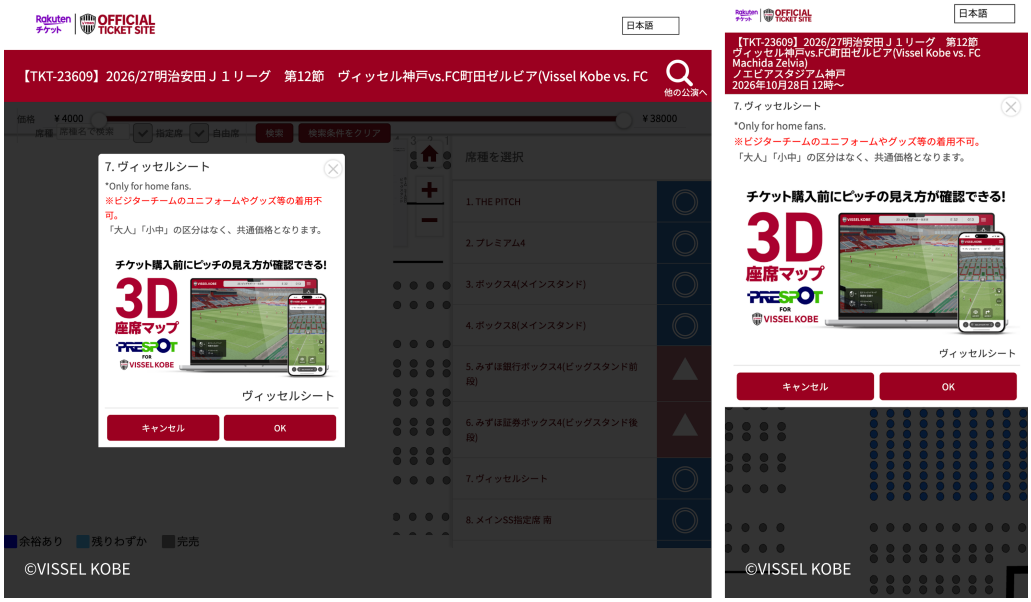
神戸発、2026年10月30日-- 日本を拠点とし、ホンダやトヨタをはじめとする自動車メーカー向けに、車載インフォテインメント、ナビゲーション、位置情報関連のソフトウェアを提供している株式会社ミックウェア(Nasdaq: MWC) (以下「当社」または「ミックウェア」)および楽天ヴィッセル神戸株式会社（以下「ヴィッセル神戸」）は本日、プロサッカークラブ「ヴィッセル神戸」のホームゲームにおけるチケット購入体験向上を目的に、2026年10月29日より、ヴィッセル神戸のチケット購入画面において、ミックウェアが開発したスタジアム向け屋内デジタルツイン体験サービス「PreSpot（プレスポット）」を活用した座席案内（位置／見え方）機能を実装します。

これにより、チケットを購入するファン・サポーターは、座席のスタジアム内での位置と、その座席からのフィールドの見え方を購入前に確認したうえで、納得感をもって座席を選べるようになります。

PreSpotロゴ画像

本機能は、楽天チケットのヴィッセル神戸公式チケットサイト（https://vissel.tstar.jp）の購入画面上で席種・エリアを選択する際に、PreSpotと接続され、その3Dグラフィックスでリアルに再現されたノエビアスタジアム神戸における座席の位置と、その座席からのフィールドの見え方を表示するものです。

両社は、2026年8月より公式アプリ「VISSEL KOBE」で提供しているPreSpotの視界確認やスタジアム内経路案内に加え、チケット購入の段階からファン・サポーターの観戦体験を支援してまいります。




ヴィッセル神戸公式チケット購入画面（PC版／スマートフォン版）




PreSpotデモ画面

**PreSpot FOR VISSEL KOBE**

https://app.prespot.net/vissel-kobe/noevir-stadium-kobe

**PreSpot 公式サイト**

https://www.prespot.net/ja/

**背景と概要**

スタジアム観戦のチケット購入時には、平面の座席表だけでは実際の位置関係や座席からの見え方をイメージしづらく、「どの席を選べばよいか分からない」「思っていた見え方と違った」といった不安や不満が生じやすいという課題があります。ヴィッセル神戸とミックウェアは2026年8月より、PreSpotを活用した共同事業として、座席からの見え方確認やスタジアム内ナビゲーションを提供してまいりました。

今回、その取り組みをチケット購入の場面へと広げ、座席を選ぶ段階で位置と見え方を確認できる環境を整えます。

具体的には、ミックウェアが3D空間デジタルプラットフォーム「DynaPlanet（ダイナプラネット）」の技術を活用したデジタルツイン表現と座席案内機能の開発を担い、ヴィッセル神戸がチケット販売およびファンコミュニケーションの知見を提供します。両社は、購入前の不安軽減と、ファン・サポーター一人ひとりが自分に合った座席を選べる購入体験の実現を通じて、来場意欲の向上と観戦体験全体の価値向上を目指します。

**座席案内（位置／見え方）機能の主な特長・効果**

- チケット購入画面上で、選択中の座席・エリアのスタジアム内での位置を3Dで表示
- 座席からのフィールドの見え方を、360°ビューで購入前に確認
- 複数の席種・エリアの見え方を比較し、納得して座席を選択
- 購入前の不安を解消し、初めて来場する方の購入ハードルを低減

**今後の展開**

今後、両社は本機能の利用状況やファン・サポーターの声を踏まえ、購入後の座席までのナビゲーションや同行者への座席共有など、PreSpotの既存機能との連携を強化し、ファン・サポーターの体験価値向上を目指してまいります。また、ミックウェアはその知見を活かし、他のスポーツ施設やイベント施設のチケット販売への展開も視野に入れ、リアル空間における体験価値の向上に取り組んでまいります。

**オフィシャルゴールドパートナー**

ミックウェアは2026/27シーズンのヴィッセル神戸のオフィシャルゴールドパートナーです。「神戸から世界へ」という共通するビジョンを掲げるヴィッセル神戸をサポートしてまいります。

**「DynaPlanet」について**
DynaPlanetは、位置情報と多様なコンテンツを統合し、リアルな都市空間を3Dで表現するデジタルプラットフォームです。オープンマップデータや現場から収集される視覚データなどを活用し、実際の街を歩いているような没入感のある空間体験を提供します。本プラットフォームは、観光・都市案内・施設案内・イベントナビゲーションなど、様々なロケーションサービスに加え、メタバース、デジタルツイン領域での活用も可能であり、幅広い分野での活用を推進してまいります。

**ミックウェアについて**

株式会社ミックウェア（Nasdaq: MWC）は、日本を拠点とし、ホンダやトヨタをはじめとする自動車メーカー向けに、車載インフォテインメント、ナビゲーション、位置情報関連のソフトウェアを提供しています。これらの技術力が、当社の空間インテリジェンス事業の基盤にもなっています。

神戸に本社を置くミックウェアは、2003年の創業以来、創業者兼CEOの鳴島健二が率いており、国内に13拠点を展開するとともに、米国、タイおよびドイツに海外子会社を有しています。

プラットフォームを中心とした成長戦略のもと、ミックウェアは「micAuto-PF」によりソフトウェアの領域を先進運転支援やコネクテッドサービスへと広げるとともに、「DynaPlanet-PF」により現実世界とバーチャルな3D空間をつなぐことを目指しています。

詳細については、当社IRサイト（www.ir-micware.com/ja）およびLinkedInページ（www.linkedin.com/company/micware-company-limited）をご覧ください。

**ヴィッセル神戸について**

ヴィッセル神戸は、兵庫県神戸市をホームタウンとするプロサッカークラブです。サッカーを通じた地域社会への貢献、地域に密着したサッカー文化の発展、世界に誇れるスポーツクラブの創造に取り組んでいます。

**将来の見通しに関する記述**

本プレスリリースに含まれる一部の記述は、将来予想に関する記述です。これらの将来予想に関する記述は、既知および未知のリスクおよび不確実性を伴うものであり、ミクウェアの財政状態、経営成績、事業戦略および資金需要に影響を及ぼす可能性があるとミクウェアが考える将来の事象に関する、現時点での期待および予測に基づいています。投資家の皆様は、本プレスリリースにおいて「概算する」「信じる」「希望する」「期待する」「予想する」「見積もる」「予測する」「意図する」「計画する」「～するであろう」「～するはずである」「～すべきである」「～できる」「～かもしれない」などの表現、またはこれらに類する表現が用いられている箇所に、これらの将来予想に関する記述の多く（ただし、すべてではありません）を見いだすことができます。ミクウェアは、法律で義務付けられている場合を除き、その後に発生する事象や状況、またはミクウェアの予測の変更を反映するために、将来予想に関する記述を公に更新または修正する義務を負いません。これらの記述は、市場環境に関連する不確実性その他の要因を含む（ただし、これらに限定されません）不確実性およびリスクの影響を受けます。追加の要因については、たとえば、米国証券取引委員会（「SEC」）に提出されたフォーム20-Fによるミクウェアの年次報告書（以下「年次報告書」）の「リスク要因」セクションおよびその他のSEC提出書類に記載されており、これらはwww.sec.govで閲覧できます。ミクウェアは、これらの将来予想に関する記述に示された期待は合理的であると考えていますが、そのような期待が正しい結果となることを保証することはできません。また、実際の結果が予想された結果と大きく異なる可能性があることについて、投資家の皆様に注意を促します。ミクウェアは、将来の業績に影響を与える可能性があるその他の要因について、年次報告書およびその他のSEC提出書類をご確認いただくことを推奨します。1995年米国民間証券訴訟改革法のセーフハーバー条項に定める将来予想に関する記述は、ミクウェアによる将来予想に関する記述について適用されます。

**お問い合わせ先：**

**株式会社ミックウェア**

IR担当

電話番号：+81-3-6699-9899

メールアドレス：mic_ir@micware.co.jp

広報担当

メールアドレス：mic_pr@micware.co.jp

**Ascent Investor Relations LLC**

ティナ・シャオ

電話番号：+1-646-932-7242

メールアドレス：investors@ascent-ir.com